



## 3学期始業式講話

校長 長田 芳子

明けましておめでとうございます。

年末年始休業、家族や親せきの方々とゆっくりできましたか？

今年の目標は立てましたか？生徒会スローガン「目標という名の芯を持って『持<sup>しん</sup>芯』です。

実現・持続可能な目標、計画（Pプラン）を立て、実行し（Do）しっかりした振り返り、評価をし（Cチェック）改善する（Aアクション）PDCAサイクルができているかどうかで結果が表れます。自分自身だけでなく、自分を取り巻く環境、社会情勢にも目を向けて考え広い視野、視点を持って取り組みましょう。

今日も、2点話します。

1点目、今日から始まる3学期は、皆さんの卒業、進路、進級に関わる大変重要な学期です。3年生には、すでに進路が決定し気持ちがかなり緩んでいる人たちがいると聞きます。その中には、就職試験、AO、一般推薦などに向けて、精いっぱい取り組んできた人も多くいます。私も複数3年生の面接練習をさせてもらい、一生懸命自分の考えを話し、伝えてくれた生徒たちに感動しました。それぞれが、それぞれの199通りの選択があるので、進路が決定し本当に良かったと思っています。しかし、パクリになってしまいますが、「合格がゴールではありません。」私が担任をした頃、進路決定者の卒業時の成績証明書の提出を求めた大学が複数ありました。合格した時から卒業まで適当に過ごした生徒もいて、「神様は見ているなあ。」と思ったことを、今でも忘れません。

面接練習をした人たちの多くが、校長室まで報告に来てくれた際に、話したことは、「決まったからといって、気を緩めることなく、勉強しよう。就職、進学した先で苦労するのは自分だからね。」と。

センター試験を控え、年末年始もなく、これから勝負の緊迫した気持ちでいる人達にとって、気持ちの緩んだ人たちの行動、発言はとても迷惑でやる気が失せるはずで、自分さえ良ければいいのか、十分考えて、気持ちを察して欲しいと思います。

終業式でも話した、想像力を働かせて欲しいということです。箱根駅伝の東洋大学のスローガンは「1秒を削り出せ！」でした。センター試験に向け、頑張っている人にとっては「1点を削り出せ！」の思いでいるはずで、

3年生は、今日からセンター特編になります。頑張っている人たちの、気持ちに水を差すことなく、真剣に取り組み、受験は団体戦であることを自覚しましょう。

1・2年生にとっては、2・3学年への0学期ともいわれる進級への大切な学期です。目標が決まらない人もいますが、とにかくやらなくてはいけないことはやるべきです。楽を選んで、やらずに後悔するか、苦しくても、頑張っ<sup>て</sup>やり切るかです。苦しいと言っても、多くのみんながやれていることだと思いた<sup>す</sup>が・・・。

2点目は、年末「いじめ・悩みアンケート」に協力、ありがとうございました。今後、対応しなければならぬ事案もあることが分かりました。話を聞くこともあるかと思いた<sup>す</sup>。

その際は、よろしくお願いいたします。

私はこの年末、「君たちは、どう生きるか」という100万部突破のベストセラー本を図書館で借りて読みました。児童文学者、吉野源三郎原作の小説が、昭和12年に出版され、80年を経て、漫画化された本です。漫画と言っても、各章に5～6ページの文章があり、とても理解しやすいよう工夫されています。宮崎駿さんが映画化するとの話もあるそうです。

弱い者いじめをされた同級生を助けられなかった後悔で悩み、苦しむ主人公コペルくんを中心に描かれています。その中には、心に残る数多くの言葉がありました。紹介します。

「宇宙が地球を中心に回っていないように、世の中が自分を中心に回っているわけじゃない。また、誰か一人が中心に世の中が回っているわけじゃない。誰かのためにとっていう小さな意志が一つひとつ繋がって、僕たちの生きる世界は動いている。」

「誰かの存在が、誰かの喜びに繋がっている。」

「人として、頭の中で言葉にするだけじゃなく、自分の正しいと思ったことを、周りに流されず、**勇気を振り絞って伝える。**」

「人に教えられた行動でなく、**自分で考えた言動が立派なんだ。**」

「いいことをいい事だとし、悪いことを悪いと事だとし、一つひとつ判断していくときにも、いつでも君の胸から湧き上がってくる、**生き生きとした感情が貫かれていなくてはいけない。**『誰がなんと言ったって』という位の、**心の張りがなければならぬ**」

もうだいぶ生きてきた私ですが、色々、深く考えることができました。是非、時間があつたら読んでみて下さい。

平成31年は、残り4カ月となりました。5月には新しい元号になります。時代が変わるこの年を、忘れられない良い年にしましょう。今年も、よろしくお願いいたします。